

# 全大腸CT検査



苦痛の少ない  
大腸がん検査の新しい選択肢

## 検査の特徴



**大腸全体を検査ができる**  
CT画像で3D解析！



**検査時間が短い**  
CT検査室では15分程度で検査可能  
仰向けとうつ伏せの2体位撮影  
(一回の息止めが10秒程度)



**身体的な負担が少ない**  
腸管洗浄剤は200ml+水分摂取

## 大腸がん



罹患数は男女とも第2位



40歳を過ぎると増加



早期発見・早期治療が大切

## 全大腸CT検査をおすすめする方



40歳以上で一度も全大腸検査を受けたことがない方

大腸がんの家族歴がある方

前回の全大腸検査から3年以上期間が空いている方

大腸内視鏡検査に不安を感じる方

## 全大腸CT検査と全大腸内視鏡検査の違い

### 全大腸CT検査

### 全大腸内視鏡検査

#### 検査方法

肛門から炭酸ガスを注入しCT撮影を行い大腸の3D画像を作成、診断します

肛門から内視鏡を挿入し直接観察します

#### 検査時間

約10～15分  
(鎮静時間は不要)

約15～30分  
(さらに鎮静剤の回復時間も必要)

#### 前処置

- 前日に検査食(朝昼夜)を摂取し毎食後造影剤(コロンフォート)を服用
- 当日200ml程度の腸管洗浄剤と水を服用

- 前日は消化の良い食事を摂取
- 当日600～1000ml程度の腸管洗浄剤と水を服用

#### 検査の苦痛

お腹が張ることはあるが、炭酸ガスは腸に吸収されるため短時間で解消

内視鏡挿入時の不快感やお腹の張り

#### 放射線被ばく

あり(最新のAI技術により低被ばく化)

なし

## 全大腸CT検査の流れ

#### 検査前日

- 1 検査食(朝昼夜)を食べます
- 2 毎食後に大腸CT用経口造影剤(コロンフォート)を服用ください

#### 検査当日

- 1 腸管洗浄剤の服用と水分摂取
- 2 2時間程度経過した後、CT検査(便を完全に出しきらなくてもOK)



全大腸CT検査結果は約2週間後にご自宅へ送付いたします

身体へのご負担を考慮し、以下の方は受けることができません



バリウムアレルギーがある方

80歳以上の方

腎不全、インスリン治療中の方

妊娠中、もしくは妊娠の可能性がある方

※ 心臓、脳、大腸等の病気で治療中の方は、当センターへご相談ください

お問い合わせ

日本赤十字社熊本健康管理センター  
TEL: 096-387-6651

人間ドック予約

受付時間 9:00～16:00  
(土日祝・年末年始を除く)